

時間		想定される 児童の発言	●=児童の主な活動	▼=指導のポイント ◆=評価する子どもの姿	教師の発問や提案
短	長				
<p>どんな動きに見えるかな。どうやってつくっているのかな。</p>					
<p>めあて1 仕組みをつくり、動かしながら表したいことを考える。</p>					
<p>●見本を見たり実際に動かしてみたりして、仕組みや動きに興味をもつ。</p>		<p>▼簡単な飾りの付いた見本を動かして興味をもたせ、動く仕組みから思い付くものをつくることを提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本の仕組みを提示し、動かしながら様々な方向から見せる。 			
<p>●基本となる仕組みをつくる。</p>		<p>▼仕組みを一緒につくり、つくり方を指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみでの細かい作業で手を切らないように注意を喚起する。 ・テープでしっかり固定するよう伝える。 			
<p>動かしながら、表したいことを考えよう。</p>					
<p>●動きを試しながら表したいことを考える。</p>		<p>▼何の動きに見えるか友人と一緒に話し合う時間を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕組みを組み合わせたものや向きを変えたもの、簡単な飾りを付けたものを提示する。 ・いろいろな方向から見て考えることを伝える。 ・教科書の参考作品を見せたり材料の紹介をしたりしてイメージが広がるよう支援する。 			
<p>●仕組みを組み合わせると面白いな。</p> <p>●鳥の羽に見えるよ。</p> <p>●横にすると追いかけてっこしているみたい。</p> <p>●手を上げたり下げたりしているみたい。</p>		<p>◆仕組みの動きから自分のイメージをもち、表したいことを見付けている。 思(発)</p>			
<p>実態に応じた時間の調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕組みづくりに時間がかかる場合は、丁寧に指導する時間を設ける。 					
導入 30分	導入 45分				

時間		想定される 児童の発言	●=児童の主な活動	▼=指導のポイント ◆=評価する子どもの姿	教師の発問や提案
短	長				
<p>イメージに合う材料を使って、形や色を工夫して楽しく動くものをつくろう。</p>					
<p>めあて2 表したいことに合わせて、形や色、飾り方を工夫して表す。</p>					
<p>●動きを確かめながら、形や色、材料、飾り方を工夫して表す。</p>		<p>▼ストローを組み合わせて、思い付いたものをつくるよう提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試したり、考えたりできる十分な時間を設ける。 ・つくるものが思い付かない児童には、仕組みを様々な方向から見たりしながら、「パタパタ」「カシャカシャ」などの言葉から発想できるように支援する。 ・動くことで変化する形や色の楽しさや、様々な方向から見ることの面白さに気付くよう声かけをする。 ・はさみの扱い方について個別に支援する。 			
<p>●仕組みを二つ組み合わせよう。</p> <p>●黒い色だと強そうに見えるかな。</p> <p>●手を大きくすると、もっと大きく動くようになるかな。試してみよう。</p>		<p>◆形や色、飾り方などどのように表すか考えている。 思(発)</p> <p>◆表したいことを基に、形や色、飾り方などを工夫して表している。 技</p> <p>◆つくりながら、いろいろな形や色に気付いている。 知</p>			
<p>実態に応じた時間の調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に応じて製作時間を十分に設ける。 					
<p>つくったものをみんなに紹介しよう。友だちのよいところを伝えよう。</p>					
<p>めあて3 友人の作品を鑑賞し、面白さや楽しさを感じ取る。</p>					
<p>●自分や友人の作品を動かしながら、作品の面白さや楽しさ、表現の工夫を感じ取る。</p>		<p>▼作品を動かして鑑賞しながら、面白さや楽しさについて感じたことを伝える時間を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品を動かすことを楽しみながら、友人のよいところを伝えるよう声かけする。 			
<p>●手が大きく動くのがすごいね。</p> <p>●青いひらひらが動いて風にみえるね。涼しそうでいいな。</p>		<p>◆作品を動かしながら、自分や友人の作品の面白さや楽しさを感じ取り、気付いたことを伝えている。 思(鑑)</p> <p>▼片付けの指示をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再利用できる色画用紙などは分けておく。 			
<p>実態に応じた時間の調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品について学級全体で発表する時間を設けたり、ワークシートに記入させたりしてもよい。 					
展開 45分	展開 195分				
振り返り 15分	振り返り 30分				

教科書の活用

- 題材ページの「つくりかた」を見て、仕組みのつくり方や組合せ方を説明する。
- 題材ページの掲載作品を見て、仕組みの組合せ方の参考にしよう伝える。